

## 2008年3月期 連結決算について

営業収益1,061億円は4年連続の増収、2期限定供用による費用増のなか  
経常利益114億円は減益となるも当期純利益は109億円と過去最高益。

### 1 概況

	2006年度	2007年度	増減 (対前年比)
航空機発着回数 (万回)	11.6	12.9	1.2 (110.7%)
乗入便数 (便/日)	159.6	176.2	16.6 (110.4%)
航空旅客数 (万人)	1,669.0	1,668.5	△ 0.5 (100.0%)
貨物量 (万ト)	80.2	84.7	4.4 (105.5%)
給油量 (万kl)	164.1	160.4	△ 3.7 (97.8%)

- ・ 2007年8月2日に第2滑走路がオープンし、複数滑走路による完全24時間運用が実現。
- ・ 航空機発着回数は国際線が8.0万回(8.0%増)、国内線が4.9万回(15.4%増)で合計約12.9万回。
- ・ 国際線の乗入便数は、中国方面の増便やANAグループの貨物便が関空に集約されたことにより1日当たり7.8便増加。
- ・ 国内線の乗入便数は、スターフライヤーの新規就航、伊丹空港の運用見直しや貨物専用便の増便などにより1日当たり8.8便増加。
- ・ 北米路線の運休の継続や燃油サーチャージの割高感により日本人旅客が減少したものの、外国人の訪日需要の大きな伸び(約25万人増)により、航空旅客数はほぼ前年並み。
- ・ 貨物便の増便もあり、貨物量は国際線、国内線ともに増加。国際貨物の輸出量は過去最高。

### 2 連結決算の概要

#### (1) 経営成績の概要

(単位:百万円)	2006年度	2007年度	増減 (対前年比)
営業収益	105,737	106,114	376 (100.4%)
航空系	46,367	46,124	△ 243 (99.5%)
非航空系	59,369	59,989	619 (101.0%)
営業費用	80,029	81,090	1,061 (101.3%)
営業利益	25,708	25,023	△ 684 (97.3%)
経常利益	12,607	11,397	△ 1,210 (90.4%)
当期純利益	9,820	10,867	1,046 (110.7%)

#### 営業収益

- ・ 航空系収入は、機材の小型化や国際線利用者数の減少などから、着陸料収入、旅客サービス施設・給油施設使用料収入が減収。
- ・ 非航空系収入は、免税店をはじめとする直営事業の売上が好調で増収。また、土地・建物貸付料も貨物上屋増設などにより増収。

#### 営業費用

- ・ 経費削減に努めたものの、2期限定供用に伴う費用増もあり、811億円を計上。

#### 営業利益

- ・ 前年度対比で営業収益が4億円増えたものの、営業費用が11億円増加したため、7億円の減益。

#### 経常利益

- ・ 営業外収益には政府補給金90億円を計上し、営業外費用の大半を占める支払利息は227億円だったため、12億円の減益。

#### 当期純利益

- ・ 特別損失が減少したことにより、過去最高益となる109億円を計上し、初めて100億円を突破。

## (2) 財政状態の概要

(単位：百万円)	2006年度	2007年度	増減
流動資産	75,777	19,605	△ 56,171
固定資産	1,976,892	1,981,604	4,711
繰延資産	92	0	△ 92
資産合計	2,052,762	2,001,209	△ 51,553
流動負債	300,831	178,789	△ 122,041
固定負債	1,159,813	1,217,794	57,980
負債合計	1,460,644	1,396,584	△ 64,060
株主資本	591,766	604,284	12,517
少数株主持分	350	341	△ 9
純資産合計	592,117	604,625	12,507
負債・純資産合計	2,052,762	2,001,209	△ 51,553

- ・ 資金の効率的運用から手元流動資産を圧縮したことなどにより、流動資産が減少。
- ・ 有利子負債残高は609億円減少し、1兆1,200億円。

## (3) キャッシュ・フロー（CF）の概要

(単位：百万円)	2006年度	2007年度	増減
営業CF	41,824	43,171	1,346
投資CF	△ 39,996	△ 33,264	6,731
フリーCF	1,828	9,906	8,078
財務CF	470	△ 59,532	△ 60,002

- ・ 営業収益が増加したことなどにより、営業活動によるキャッシュ・フローは13億円増加。
- ・ 債務の償還などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは600億円減少。

## 3 2009年3月期の連結業績見通し

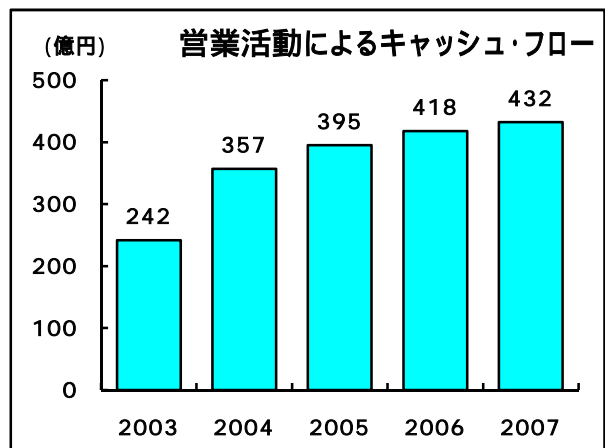
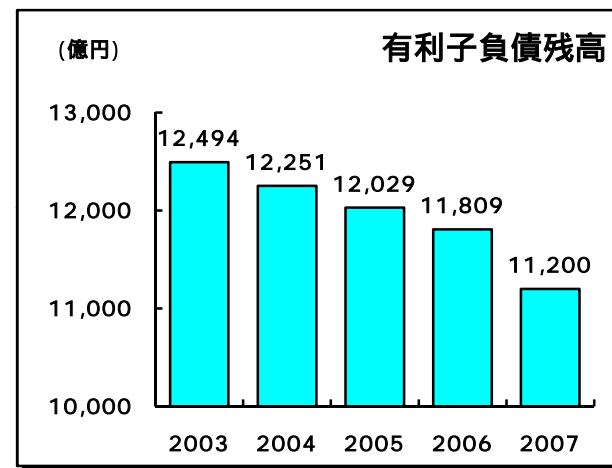
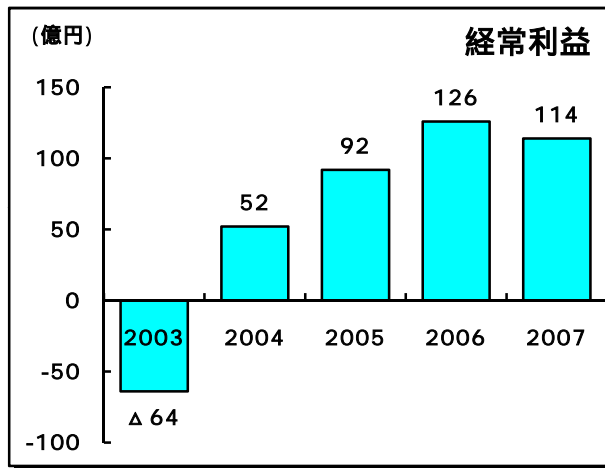
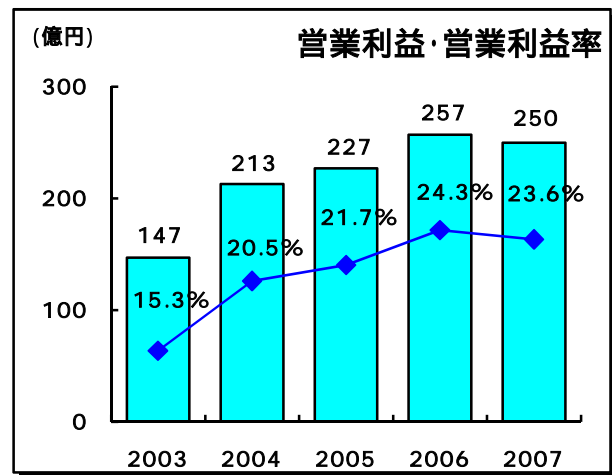
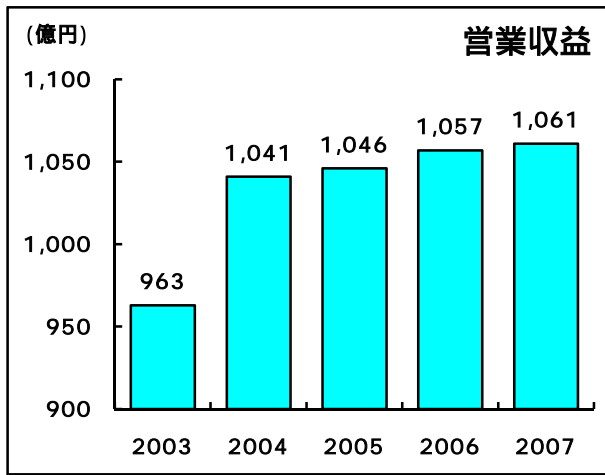
		2007年度 実績	2008年度 見通し	増減 (対前年比)
営業収益	(百万円)	106,114	104,439	△ 1,675 (98.4%)
営業利益	(百万円)	25,023	20,704	△ 4,319 (82.7%)
経常利益	(百万円)	11,397	5,888	△ 5,509 (51.7%)
当期純利益	(百万円)	10,867	△ 2,604	△ 13,471 -
航空機発着回数	(万回)	12.9	13.7	0.8 (106.2%)
航空旅客数	(万人)	1,669	1,694	25 (101.5%)

- ・ 営業利益は、エバー航空によるロサンゼルス便の新規就航やスターフライヤーによる運航の通年化により便数は増加する一方、機材の小型化やそれに伴う旅客数の伸び悩み、2期限定供用に伴う費用の通年化等の影響もあるが、経費削減等により207億円を確保。
- ・ 経常利益も2期限定供用に伴う支払利息の通年化が影響するものの、政府補給金もあり59億円を確保。なお、連絡橋道路部分の売却に伴う特別損失計上により当期純損失を計上。

## 【参考1】 単体決算の概要

(単位：百万円)	2006年度 実績	2007年度 実績	増減 (対前年比)	2008年度 見通し
営業収益	103,828	104,643	814 (100.8%)	103,146
営業費用	79,046	80,221	1,175 (101.5%)	82,837
営業利益	24,782	24,422	△ 360 (98.5%)	20,309
経常利益	12,064	11,106	△ 958 (92.1%)	5,756
当期純利益	9,609	10,794	1,185 (112.3%)	△ 2,627

【参考2】 連結決算の経営指標



# 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	年度	2006	2007	増減額		特記事項
営業収益		105,737	106,114	376	100.4%	収入内訳
						06年度
						航空系 46,367 46,124 (43.4%) 99.5%
						空港使用料収入 19,830 19,735 (18.6%) 99.5%
						施設使用料収入 26,537 26,388 (24.9%) 99.4%
						非航空系 59,369 59,989 (56.6%) 101.0%
						施設使用料収入 32,016 32,611 (30.7%) 101.9%
						直営事業収入 18,612 19,148 (18.0%) 102.9%
						鉄道事業収入 4,894 4,785 (4.5%) 97.8%
						その他 3,846 3,443 (3.2%) 89.5%
営業費用		80,029	81,090	1,061	101.3%	
売上原価		9,693	10,072	378	103.9%	
施設運営等経費		41,034	39,397	1,636	96.0%	
減価償却費		29,301	31,620	2,318	107.9%	
営業利益		25,708	25,023	684	97.3%	
営業外収益		9,463	9,746	282	103.0%	
政府補給金収入		9,000	9,000	0	100.0%	
その他		463	746	282	161.0%	
営業外費用		22,564	23,372	808	103.6%	
支払利息		22,103	22,672	568	102.6%	
その他		460	700	240	152.2%	
経常利益		12,607	11,397	1,210	90.4%	
特別利益		17	335	318	1969.9%	06年度 07年度 特別利益 主な内訳 貸倒引当金戻入益 - 303
特別損失		2,583	825	1,757	32.0%	特別損失 主な内訳 前期損益修正損 596 - 固定資産除却損 1,187 818 固定資産売却損 12 4 退職給付費用 711 -
税金等調整前当期純利益		10,041	10,907	865	108.6%	
法人税、住民税及び事業税		210	63	147	29.9%	
法人税等調整額		20	13	6	-	
少数株主損益		29	9	39	-	
当期純利益		9,820	10,867	1,046	110.7%	

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。(以下、同じ)

# 連結貸借対照表

## 【資産の部】

(単位:百万円)

科目 \ 年度	2006	2007	増減額	特記事項	
<b>流動資産</b>	<b>75,777</b>	<b>19,605</b>	<b>56,171</b>		
現金及び預金	60,728	10,705	50,022	資金の効率的運用の観点から手許流動資金を圧縮。	
売掛金	5,907	6,190	283		
有価証券	0	400	400		
未収金	2,350	73	2,276		
商品・材料・貯蔵品	1,379	1,354	25		
その他の流動資産	5,411	881	4,530		
<b>固定資産</b>	<b>1,976,892</b>	<b>1,981,604</b>	<b>4,711</b>		
有形固定資産	1,143,899	1,540,196	396,297	2期限定供用部分について、有形固定資産に振り替え。	
建物及び建物附属設備	204,802	196,058	8,744		
構築物	281,820	312,817	30,997		
土地	629,701	995,156	365,454		
その他	27,575	36,164	8,589		
無形固定資産	3,452	3,602	149		
建設仮勘定	829,272	437,576	391,696		
投資その他の資産	268	229	39		
<b>繰延資産</b>	<b>92</b>	<b>-</b>	<b>92</b>		
<b>資産合計</b>	<b>2,052,762</b>	<b>2,001,209</b>	<b>51,553</b>		

【 負債・純資産の部 】

(単位:百万円)

科目 \ 年度	2006	2007	増減額	特記事項
<b>流動負債</b>	<b>300,831</b>	<b>178,789</b>	<b>122,041</b>	
買掛金	4,381	3,675	706	
短期借入金	-	14,100	14,100	資金の効率的運用の観点から短期借入金を活用 平成15年度に大量発行した短期政府保証債 1,670億円を償還。
1年以内償還社債	250,595	68,633	181,962	
1年以内返済長期借入金	24,081	69,470	45,388	
未払金	10,888	12,481	1,593	
未払費用	8,240	6,644	1,595	
未払法人税等	331	212	118	
賞与引当金	556	533	22	
その他の流動負債	1,756	3,038	1,282	
<b>固定負債</b>	<b>1,159,813</b>	<b>1,217,794</b>	<b>57,980</b>	
社債	525,046	615,990	90,944	有利子負債(億円) 06年度 07年度 増 減 短期借入金 0 141 141 - 社債 7,763 6,854 909 (88.3%) 長期借入金 4,046 4,205 159 (103.9%) 11,809 11,200 609 (94.8%)
長期借入金	618,616	589,146	29,470	
退職給付引当金	2,236	2,359	123	
役員退職慰労引当金	121	172	50	
預り保証金	11,162	10,125	1,037	
その他の固定負債	2,629	-	2,629	
<b>負債合計</b>	<b>1,460,644</b>	<b>1,396,584</b>	<b>64,060</b>	
<b>株主資本</b>	<b>591,766</b>	<b>604,284</b>	<b>12,517</b>	
資本金	810,900	812,550	1,650	無利子負債(億円) 06年度 07年度 増 減 借入金 2,381 2,381 0 (100.0%)
利益剰余金	219,133	208,265	10,867	
<b>少数株主持分</b>	<b>350</b>	<b>341</b>	<b>9</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>592,117</b>	<b>604,625</b>	<b>12,507</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,052,762</b>	<b>2,001,209</b>	<b>51,553</b>	

# 平成20年3月期 決算概況

平成20年5月16日

会社名 関西国際空港株式会社

URL <http://www.kiac.co.jp/fina/fina.htm>

代表者 代表取締役社長 村山 敦  
問合せ先責任者 財務部長 西山 巨章

TEL (072) 455 - 2123

定時株主総会開催予定日 平成20年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 平成20年6月27日

(百万円未満切捨て)

## 1. 20年3月期の連結業績(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

### (1) 連結経営成績 ( %表示は対前期増減率 )

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	106,114	0.4	25,023	2.7	11,397	9.6	10,867	10.7
19年3月期	105,737	1.1	25,708	13.1	12,607	36.4	9,820	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20年3月期	669.56	-	1.82	0.6	23.6
19年3月期	616.20	-	1.71	0.6	24.3

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	2,001,209	604,625	30.2	37,184.43
19年3月期	2,052,762	592,117	28.8	36,509.91

(参考) 自己資本 20年3月期 604,284百万円 19年3月期 591,766百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	43,171	33,264	59,532	11,105
19年3月期	41,824	39,996	470	60,728

## 2. 配当の状況

20年3月期及び19年3月期は配当を実施しておらず、21年3月期も配当予定はございません。

## 3. 21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

( %表示は、対前期増減率 )

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純損失		1株当たり 当期純損失
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	104,439	1.6	20,704	17.3	5,888	48.3	2,604	-	159.79

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年3月期 16,251,000株 19年3月期 16,218,000株

(参考)個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1)個別経営成績 ( %表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	104,643	0.8	24,422	1.5	11,106	7.9	10,794	12.3
19年3月期	103,828	1.1	24,782	15.3	12,064	42.8	9,609	-

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期	665.09		-	
19年3月期	602.95		-	

(2)個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期	1,935,864		604,100		31.2		37,173.14	
19年3月期	1,864,160		591,655		31.7		36,481.43	

(参考) 自己資本 20年3月期 604,100 百万円 19年3月期 591,655 百万円

2. 21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

( %表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純損失		1株当たり 当期純損失	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	103,146	1.4	20,309	16.8	5,756	48.2	2,627	-	161.21	

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されており、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想と異なる可能性があります。